

小菅精機株式会社 SDGs宣言

当社は「常に夢と若さと健康を保つこと。不断の研究と努力を忘れないこと。互いに信頼と理解を深め、職場を明るくすること。お客様にまごころを込めて、よい製品を安く作ること。」という経営方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献し、持続可能な社会の実現に努めます。

2023年3月

小菅精機株式会社 代表取締役社長 船木 賞美

SDGsの達成に向けた取組み

高精度な「ものづくり」の実践

社員一人ひとりのアイデアソース、オリジナリティを活かし、顧客や時代ニーズに即した「ものづくり」を実践し続けます。

《主な取組内容》

- ・最新鋭設備による一貫した生産体制の構築
- ・「ISO9100認証」に基づいた品質管理
- ・厳正な検査体制の確立



環境保全活動

自然環境の保全を目的に、すべての従業員が責任感を持って自社の事業活動が取り組みます。自然環境との共存共栄を目指します。

《主な取組内容》

- ・電力使用量の把握・削減
- ・「ISO14001認証」取得に向けた活動の実践
- ・LED照明の設置



働きやすい職場環境の提供

すべての従業員に対し、平等な職場環境を提供します。性別や年齢、人種等による差別をなくし、互いに尊重し合う会社を目指します。

《主な取組内容》

- ・外国人労働者の積極雇用、労働環境の整備
- ・女性管理職の積極登用
- ・資格取得支援制度の充実
- ・有給休暇の取得推進（時間給制度あり）



社会貢献活動への取り組み

地域と当社が共に発展する未来を目指し、担い手である子供たちの「ひとづくり」を推進します。積極的な地域交流により、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

《主な取組内容》

- ・地域学生の職場見学の実施
- ・地域活動への積極的な参加
- ・地域内の空家を活用した社員寮の整備



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

・貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。